

## - これまでもこれらかも、よりよい働きかけ -

未来の歴史年表に2020年のことは太字で記録されるにちがいありません。その歴史にナノクラスのほんの極小で立ち合っている、歴史の中を生きている、そういう感覚をもちます。

この後の世界はどうなるか。希望的観測にすぎるか、これを契機に世界は普遍的な価値をみなおし、公共的な概念で社会の仕組みや制度の再構築が進む可能性も感じています。

実際にどうなるか、観察を続けつつ、どう変わろうと、自他ともにこの時代を、弱くても逞しく生きるはずのわたしたち。様々な葛藤を抱えながらも、未来へ進んでいきます。

誰かの未来によりよい働きかけを志し「パーソナル・アシスタント」を始めて30年目、昨年は旧知の方から『メアリー・ポピンズ』にたとえられて』、本望でした。

これからも、LYK流パーソナル・アシスタントのあり方を問ち続け、学びをたやまず、独自のコンサルティングスタイルを究めて、孤軍奮闘するあなたの支えに、そう努めます。

2020年4月1日 リー・ヤマネ・清実

## - 『メアリー・ポピンズ』にたとえられて -

新元号「令和」が発表されました。新しい時代がまもなく始まります。

ふりかえれば今のいたる全てのはじまりは平成になった1月でした。勤めていた会社を末日にやめ、1年の遊学をきめこみ、入学した学校で講師のはなった「どうして自分でマネジメントすることを考えない？」が、1年後によみがえり、想像もしなかった独立へと舵をきったのです。

そして平成から令和に変わるこの年初に、ふたたび思いがけない一言を旧知の方からいただきました。「リーさんを誰かに例えたとしたら誰だろうと考えて、閃いた、それはメアリー・ポピンズ」。名前は知っていても、本も映画もみたことがなく、すぐにはピンときませんでした。

そこでまずは周りの人たちに尋ねたところ、なんと素敵一言をよせてくれた方がいます。「風によって必要な人のところに舞いおる〈幸せ運搬人〉」。調べてみると、その風は東風らしい。方角の東には「春」や「未来」の意味がありません。

必要な人にその人ならではの春と未来を届けられるよう、LYK流パーソナル・アシスタントを究めていこうと心にきざむ「令和」発表の日です。

2019年4月1日 リー・ヤマネ・清実

## - これまでもこれからも essai -

思えば、独立へと舵をきったのは“自分のキャパシティーはどのあたりみあるのか、それを探ってみよう！”ということでした。当初は「実験人生」とよく言ったものです。

「パーソナル・アシスタント」と1991年にネーミングした業の概念も実践も、今となっては、“自分に相応しいこと、自分がいけることをやっているんだ…”とわかってきました。

わかってきたこと、まだわかっていないこと、これからも自問自答を重ね、あなたのおよき「パーソナル・アシスタント」であり続けられるよう、自他を見直し、刷新する〈essai エッセイ 試し〉に努めてまいります。

2018年4月2日 リー・ヤマネ・清実

ー 「知性のむこうに感性がある」を心にきざみ ー

『ロボットと未来社会』。1997年8月に東京であった国際シンポジウムです。「アルビン・トフラー」、「松本元」、「マービン・ミンスキー」など、登壇者は20数名。技術系から文化系まで、多岐にわたる議論を直に聴くことができたのは幸運でした。

あれから20年。その未来社会がここにきて一気に加速しています。誰もが分身ロボットを持つようになるはず。スマホはその〈はしり〉のようなもの。そこで素朴な疑問がわいてきます。AIライフスタイルの社会になって、さて、人間の方の知能はどう育まれていくのか。

「知性のむこうに感性がある」。大切にしている恩師の言葉です。AIの進展と世界情勢の大きな転換とが絡み、人智が試されていくと感ずる昨今。直感的に瞬間的に、真理、真実、真意、真価、真因をみてとる力はこれまで以上に成否をわけそうです。

毎年4月1日に更新しているこのトップメッセージ。社会の変化、人の変化、自分の変化に目を向けつつ、仕事や仕事以外で接する人たちの真意をくみとり、真価を引き出し、その人たちの前進を絶妙のタイミングでアシストできるよう、知性の活発な働きに努めたいと思います。

2017年4月1日 リー・ヤマネ・清実

今年の桜はすでに「満開近し」。リニューアルしたこのホームページは満3年。〈自分ならでは〉のライフとワークを自問して自答した〈パーソナル・アシスタント〉は、満25年。

〈パーソナル・アシスタント〉を尊重し、理解し、受容する人たちのおかげで、誰かの〈パーソナル・アシスタント〉として、その人の〈自分ならでは〉になるよう務めるとができました。

信頼に応え務めつづけるためにも、狎れに陥らず、安定に安住せず、新鮮さを保ち、学びを深め、〈パーソナル・アシスタント〉に磨きをかけていきたいと思ひます。ライフワークにはテーマが尽きません。

2016年4月1日 リー・ヤマネ・清実

ーP. A. 2nd 新しい序章をひらいてー

事務所開設から21年目に入りました。最初の10年は序章、次の10年が本章。20年もするとさまざまなことに慣れて、熟れてきます。ややもすると、狎れかねません。

仕事にも人にも、そして自分の生き方にも狎れないよう努めてきたつもりですが、あらためてそのことを心にとめ、あなたのおよきの〈自分ならでは〉のビジネスとライフをアシストし、わたしならではの業を究めたいと思ひます。

21年目の新しい序章をひらいて、新年度の始まりを迎えます。

2015年4月1日 リー・ヤマネ・清実

ー 20年目の「いき」 ー

ホームページをリニューアルしてはや1年。この春からは事務所開設20年目に入ります。20年前とはちがう熟れた「意気」が静かに起ちあがります。仕事と人生の前編が終り、新しく後編が始ろうとしていますから。

その後編こそ本編といえるかもしれません。パーソナル・アシスタントをライフワークとして、経営者や起業家、自分ならではの仕事と人生を創ろうとするあなたへ、「粋」なアシストができるよう努めていきます。

2014年4月1日 リー・ヤマネ・清実

ーP. A. 2nd へー

LEE'Sのパーソナル・アシスタントも“二十歳”をすぎました。青年の心をわすれず、成年ならではのアウトプットを「P. A. 2nd」に込め、次の20年を歩きはじめています。

すべては自らの意思決定にかかっていると肝に銘じるあなたの、次の一手を計り、実践を後押しするパーソナル・アシスタントであること。そのためにも“うでに磨き”をかけていきたいと思います。P. A. 2ndへ。

2013年4月1日 リー・ヤマネ・清実